第8次鳥取市総合計画「実施計画」

名中小企業商いフェア事業 業 分 一般会計 部 経済観光部 担当課産業振興課 X 施 主体 市 今 当 係 企業振興係 45010 拁 法 2515 フト・ハードの区分 ハード ソフト 実施(補助)期間 自 継続 至 係 課 基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度) 名 第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり 名 第2節 地域を支えるものづくり 基本計画 名 第4 にぎわいのある商業・サービス業の振興 商品販売額 6,061億円 6,240億円 チャレンジショップ開業者数 15件 4 0 件 策 名 販路拡大への取組み 151ページ 該当ページ 夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン 10 地域に根ざした商工業の振興 新規 施策 32-04-03 X 分 継続 【事務事業·第8次総合計画進捗管理】 平成19年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 備 考 注意事項 鳥取市で事業を営む中小企業者の優れた商品、卓越した技術力 事業内容 事業内容 事 業 内 容 事 業 内 容 を関西圏に広く紹介し、新たな販売ルートの確保、ビジネスチャン マイドームおおさか(大阪 開催時期 開催時期 開催時期 (注1) スに繋げる商談・交流会を開催することにより、地域経済の活性化 市内)で開催されるNPO法 平成20年秋 平成21年秋 平成22年秋 事業内容は、 に寄与することを目的とする。 人SKC企業振興連盟協議 開催場所 開催場所 開催場所 性、 地域の実情、 マイドーム大阪(大阪市中央区本町 マイドーム大阪(大阪市中央区本町 会(船場経済倶楽部)主催 マイドーム大阪(大阪市中央区本町 効果、熟度、 有利 「2007まいどおおきに博」に 橋2番5号) 橋2番5号) 橋2番5号) 財源の確保の観点によ 鳥取市ブースを併設して 出展企業 出展企業 出展企業 り、毎年ローリング ത 「2007鳥取市商いフェアinお 20社(事務局1ブース含む) 20社(事務局1ブース含む) 20社(事務局1ブース含む) (見直し)する中で変 おさか」を開催 委託予定先 委託予定先 委託予定先 中小の卸売業者と製造業者が一堂に会して商談交流会等を行 更していくことがあり (その他の同時開催)東大阪 「鳥取市商いフェアinおおさか」運 「鳥取市商いフェアinおおさか」運 「鳥取市商いフェアinおおさか」運 う、NPO法人SKC企業振興連盟協議会(船場経済倶楽部)主催 ます。 産業展他) 営委員会 営委員会 営委員会 「まいどおおきに博」がマイドームおおさか(大阪市内)で開催され る。これに鳥取市プースを併設し「鳥取市商いフェアinおおさか」を (注2) 開催する。 事業費(財源内訳) (その他の同時開催:東大阪産業展他) は、社会経済情勢の推 移や行財政改革の推 進、中長期的な財政事 事業の対象者 交 付 先 情などにより、毎年 市内企業、市民 ローリングする中で見 直しを行い、当該年度 の予算編成で精査する H21予算要求 H22予算要求 こととなります。 H19決算額 H20予算額 H20~H22合計 予定額 予定額 費 百 万 (百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。 3 3 3 3 9 3 9 財 出 金 財源内訳 金 出 支 (インプット) ത 消費需要の掘り起こしや新規取引の拡大と、本市 開催 1回 開催 1回 開催 1回 開催 1回 で作られている製品を知ってもらう。 活動の指標 (アウトプット) 目 企業の取引機会の拡大と県外消費者の本市企業 出展企業 350社 出展企業 350社 出展企業 350社 出展企業 350社 値 製品)への理解が深まる。 (内市内出店企業19社) (内市内出店企業19社) (内市内出店企業19社) (内市内出店企業19社) (アウトカム) 来場者数 20,000人 来場者数 25,000人 来場者数 25,000人 来場者数 25,000人 特記事項